

会場図 姫路市民プール (公認50m 8コース)

※ プールサイドの選手通行路以外は全てアリーナです。観覧・通行等はできませんのでご注意ください。

アップダウンプール	第1招集場	東側スタンド (中学生用)				大会本部	
						PT	通告
選手通行路	観 察	審判長		計時用テント	電光板	第2招集場	
		出発合図					
		1					
		2					
		3					
		4					
		5					
		6					
		7					
		8					
西側スタンド (小学・高校・一般・保護者用)		PC・記録・賞典		記録証発行			
		正面入口					

※ 西スタンド下階記録室前にて記録証発行を行います。

競技進行表

	1日目	2日目
会場準備	7:00	7:00
開場	8:00	8:00
本プールでのウォームアップ	8:00~8:45	8:00~8:45
役員打合せ	8:15	8:15
開会式	8:45	
競技開始	9:00	9:00
終了予定	15:42	14:24
閉会式		競技終了後・準備完了次第

※両日とも午前8時15分から役員打合せを行います。団体受付け及び競技役員受付けを済ませた上、打合せ会に参加してください。場所は、スタートサイド1コース側です。

式次第

開会式		閉会式	
1. 選手整列		1. 選手整列	
2. 開式通告		2. 開式通告	
3. 開会宣言		3. 成績発表	
4. 国旗掲揚		4. 表彰	
5. 優勝旗・優勝杯返還		5. 大会会長挨拶	
6. 大会会長挨拶		6. 国旗降納	
7. 審判長諸注意		7. 閉会宣言	
8. 選手宣誓		8. 閉式通告	
9. 閉式通告			

注意事項（アリーナ・施設利用）

1. 気象警報発令時等の中止及び実施について両日とも、当日午前7時の時点で当地域に気象警報（暴風警報・大雨警報・洪水警報のいずれか）が発令されている場合は、その日の競技は実施しないこととします。なお、中止した競技については延期等の措置は行いません。上記の気象警報が発令されていない場合は、現地（姫路市民プール50mプール）に集合してください。その時の天候の状況により実施の可否を判断します。また、判断結果を姫路市水泳協会のホームページに掲載、市民プール50mプール入口前に掲示します。
2. 開門時は大変混雑しますので安全確保のため、入場順を以下のように設けておりますので厳守してください。
1. 会場設営に携わる役員・補助生徒 2. 引率顧問・出場選手 3. 保護者
※早朝からの順番待ち等は、準備作業等に影響する可能性がありますのでご遠慮ください。
3. 競技場では、利用マナー・ルールを良く守り、他の模範となる行動をしてください。
4. 本プールでのウォームアップは大会本部の指示に従い、その際はタッチ板・レーンロープには触れることのないように注意する。（ダッシュコースは通告により指示する。）
5. 選手はアリーナ（競技場）内でのシューズ等の使用は禁止とする。
6. 選手通行路部のみ一般通行を許可する。その他はアリーナ（競技場）のため、競技役員・選手以外の立入りは禁止とする。また、競技中のアリーナ内は競技役員・引率者のプレートをつけたもの以外の立入りは禁止とする。
7. 本大会におけるビデオ・写真等の撮影には競技場の内外を問わず、事前に主催者の許可が必要です。大会当日に必ず各団体代表者が、大会本部に申し出て撮影許可証とビブスを受け取り申込者に配布し、撮影すること。また、撮影時には必ず撮影許可証を所持・ビブスを着用して下さい。
※ 大会当日の撮影許可申請は、原則受け付けない。
※ 不審者を見られた方は、大会本部までご連絡ください。
8. 付き添いの保護者・小学生・高校生・一般の方は、西側スタンドを、中学生は東側スタンドを観覧・控え場所とし、昼食時もその場にて済ますこと。（他の場所を無断使用しないこと。）
9. プールサイド（アリーナ）を控え場所として使用することは禁止とする。
10. ゴミを出さないようにし、出たゴミは各自で持ち帰ること。また、各自で使用した場所はきれいにしておくこと。
11. 西側スタンドの下にある男女の更衣室は更衣のみに使用し、食事・休憩等は禁止とする。
12. アップ・ダウン用のプールは、遊泳プール内の25mプールの一部を使用できます。但し、アップおよびダウンのみの使用とし、遊泳プールへは絶対に入らないようにしてください（厳守されない場合は、アップ・ダウン用のプールが使用できなくなります）。
13. 貴重品・荷物等は、各自・各チームの責任において管理してください。

注意事項（競技・その他）

1. 本大会は、2017年度日本水泳連盟競泳競技規則ならびに本大会規定により行います。本大会で競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。
 - ① FINAの公認した水着を着用すること。
規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、日本水泳連盟のランキングにも反映されません。
 - ② 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。
 - ③ 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止する。
※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。
2. FINA 承認マークに剥がれが生じた場合は、水着の製造番号を記載した用紙を招集所に提出し、製造番号の照合を受けること。
3. 競技時間短縮の一環として、予選競技のスタート方式に、安全・混乱のないようオーバーザトップ方式を採用します。（除く：50m種目、リレー種目、背泳ぎ種目）当日のスムーズな進行のため、出場選手の皆さんへ事前にその旨を周知していただきますようお願いいたします。（選手への指示としては、ゴールタッチ後、退水せずに静かに次組のスタートを待ち、スタート後速やかに退水するようにご指示お願いいたします。）
※スタートまでの水中待機の姿勢については、タッチ板上部（黒色部）に手を掛けスタートを待つ



- ことが望ましいが、その姿勢が難しい場合においては、レーンロープにつかまる形でもよい。
4. 競技時間短縮の一環として、同一種目の予選レースにおいて、混合レースが可能な場合については、クラスを問わず混合レース（小学生と中高一般は別）とし、クラス別にて決勝競技を行います。
 5. 個人種目の競技結果はクラス別とし、リレーについては区分別とします。
 6. 長髪の者はスイミングキャップを必ず使用する。
 7. 背泳ぎのスタートは足から入水し、速やかにスタート位置につくこと。
 8. スタートは一回です。合図によりしっかり静止し、失格とならないように注意すること。
 9. 競技の進行に注意し、20分前には招集・点呼を受けること（小学生は特に注意）。
 10. ソフトタッチは手動計時採用となります。ゴール時は、タッチ板の有効面にしっかりタッチすること。
 11. 体調不良等により競技を棄権する場合、大会本部にて棄権用紙を受け取り、必要事項を記入・監督者が署名し、競技開始予定の30分前までに招集所へ提出すること。
 12. リレーオーダー用紙は、各チームにおいて姫路水泳協会ホームページより印刷されたものを使用し、必要事項を記入の上、競技開始予定の30分前までに大会本部へ提出すること。
 13. プログラムの追加・訂正については、各チームの監督者が大会本部へ直接申し出てください。
 14. 本大会の競技結果は、競技者本人（未成年の場合は保護者）の申し出がない限り、兵庫県水泳連盟・日本水泳連盟のホームページに掲載され、ランキング作成に使用されます。掲載を希望されない競技者は、所属団体を通して本部へその旨をお知らせください。
 15. 本大会競技の記録認定（記録証発行）は、大会本部にて行う。希望する選手は全出場種目の終了後、30分以内に本人がIDカードで本部に申請するか、もしくは本部にて申請用紙を入手し必要事項を記入し本人が直接申請すること。
 16. 団体等での一括申請は記録証発行を遅延させる恐れがあるため受け付けない。
 17. 本大会会場前駐車場には自家用車で入場、駐車できませんので周辺有料駐車場に駐車お願いいたします。尚、大会当日は当会場周辺にて他競技も行われております。路上駐車等は、競技進行に影響を与えますので絶対にしないで下さい。